

あこ風(のたより)



発行責任者 初村 一郎

「ズレを楽しもう」

校長 初村 一郎

生徒会誌「城跡」の原稿締切が今月でした。生徒会誌は、なかなか地域や保護者の皆さんの目にふれる機会が少ないと思いますので、生徒向けに書いた巻頭言ではありますが、あこ風にも掲載したいと思います。以下、その内容です。

120周年記念式典での「蒼き故郷」「五島市歌 燦燦と」の合唱は、心に響く美しいハーモニーで、五高生を誇らしく思う瞬間でした。

合唱は、きれいにそろとう気持ちがいい。反対にそろわないと「不協和音」から不快さが生まれます。「蒼き故郷」と「燦燦と」を左右の耳で同時に聴くと、少しめまいがします。しかし、ときにはこの「ズレ」が面白さを創りだすことがあります。ここでは、そこに注目してみたいと思います。一般に「パロディ」と言って、正統なものに似せながら少し変化をつけると面白さが生まれます。

サイン・コサイン・どうしたイン（校長）、あり・おり・はべり・しおひがり（校長の知人）、微分積分いい気分（不明）、Jインテリジェント（校長の教え子）、あしびきの山鳥の尾のしだり尾の長々し夜をひとり鴨鍋（校長）、いい夫婦・今じゃどうでも・いい夫婦（不明）。

いろんなズラし方があります。「ピザの配達でーす」「遅せーじゃねえか」「すいません迷ってたもんで」「この辺り、迷うような道じゃねえぞ」「いや、配達に行くかどうか」「そこかよ」（サンドウィッチマン）。

出典は不明ですが、まだまだあります。少年に医者が「食欲はありますか？」「おかずによります」、孫に「これで何でも好きなものを食べなさい」と言いながら割りばしを渡す祖父、「『しっとり』という言葉を使って文をつくりなさい」「うちの父はなんでも知っとります」、「じゃ、『どんより』を使って」「ぼくはうどんよりそばが好きです」。

少し発想を変えて楽しむと、「ハードルは高ければ高ただけくぐりやすい」とか「あなたのこれからの人生の中で今日が一番若い日」。同様に「メガネを探すためにはメガネが必要」も面白いですが、この「メガネ」を例えば「夢」に変えてみるとどうでしょう。すごくエレガントな内容に早変わり。

「どうして」にこだわって考えてみると、「どうして時間をつぶそうか」、「どうして時間がないのか」、「どうして賑わってました」、「どうして黙っていられよう」等、それぞれに使われている意味が違って、言葉の妙を感じます。

他に、「清音・濁音」について、結構、人は微妙な違いに無頓着です。「胸バッチ」「ドッチボール」「シングルベット」「ジャンパー」「補助バック」「バトミントン」「人間ドック」「ブルドック」全部まちがいです。正しいスペルを確認してみてください。

こうした「ズレ」を楽しむためには、本筋の流れを把握する力、また、原典をしっかりとっておくことが重要です。「右でも左でもない、上だ！」という解決方法は、「ズレ」を楽しむ心のゆとり、そして、毎日の授業で培われる正統で正確な知識、さらに、微妙な違いをとらえる鋭敏な感性が基礎となります。まさにバラモンブランと相通するものがあるように思います。五高生には、これまでも、これからも、試行錯誤を楽しみながら、ますます学びの質を高めてもらえればと期待します。

准看護師資格試験100日前集会

11月9日（月）に准看護師試験100日前集会が開催され、教頭先生をはじめ多くの激励の言葉をいただきました。生徒代表の野口さくらさんが、多くの感謝の気持ちと29人全員での合格を誓いました。これから出会うであろう患者様のために、自己最高点での合格を目指して頑張り抜くための原動力となる集会となりました。



バラモンプラン発表会

11月4日（水）に第2学年バラモンプラン発表会を行いました。これまで研究してきたプロジェクトについてプレゼンテーションやポスターセッションで発表を行いました。今回の経験をもとに、これからの探究活動を充実させていきたいと思えます。



人権教育

11月17日（火）に、波佐見高校教諭で長崎県人権教育研究協議会研究局次長の廣井恒之先生を講師としてお招きし、『今日的な部落差別問題のとりえ方～五島高校の皆さんに期待すること～』と題して人権学習を行いました。就職や進学時における不適切質問には答えなくてよいなど、とても勉強になりました。



人生の達人セミナー

11月10日（火）に長崎女子短期大学 教授 松尾公則先生をお招きし、ご講演をいただきました。五島に生息する両生類を中心に、外来種の問題や生物多様性などについてお話しいただき、とても勉強になりました。なお、松尾先生が会長を務めておられる長崎県生物学会が、令和2年県民表彰を受賞されました。おめでとうございます。





長崎県高等学校駅伝競走大会

(陸上部)

11月6日(金)秋晴れの中、雲仙市小浜町において長崎県高等学校駅伝競走大会が開催されました。今年度は男子のみの出場で、結果は25位でした。まだまだ力不足なので、次の大会に向けてしっかり走り込みをしていきたいです。

薬物乱用防止教室

10月27日(火)に五島警察署生活安全課課長、中村賢一様を講師にお招きし、薬物乱用防止教育講演会を実施しました。講演では、なぜ、薬物乱用は違法なのか?なぜ、違法を起こしても薬物に手を染めるのか?など生徒達に質問を投げかけていただき、薬物の危険性について考える有意義な時間となりました。また、SNS等の問題にも触れていただき、自分自身の行動には責任を持って行動する力を身につけてほしいとご教授いただきました。



芸術鑑賞会

11月10日(火)に福江文化会館にて芸術鑑賞会が行われました。今年は、東京芸術座による重松清原作の『未来』という演劇作品の鑑賞でした。訳あって高校を中退しボランティア活動をしている姉と同級生が自殺して苦悩している弟が、様々な人と出会いながら困難を克服して再生への道を歩んでゆく物語で、大変シリアスな内容の舞台でしたが、生徒達にとっては、ストーリー展開とともに、繊細な表現や迫力ある演技、場面転換の舞台の工夫など、演劇の面白さや奥深さを感じることでできる芸術鑑賞会となり、充実した時間を過ごせたようでした。



三者面談のお知らせ

お子様を通じて事前にお伝えしているところですが、下記の日程で三者面談を実施いたします。お忙しいところ恐れ入りますが、よろしくお願いいたします。

3年生：12月 1日(火)～ 4日(金)

2年生：12月21日(月)～23日(水)

1年生：12月21日(月)～23日(水)